

2020年9月4日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

株式会社ホンダファイナンスが発行するグリーンボンドの引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下、当社）は、このたび、株式会社ホンダファイナンス（以下、ホンダファイナンス）が発行するグリーンボンド^①「ホンダファイナンスグリーンボンド」（5年債300億円）の引受けにおいて共同主幹事を務め、本日、同グリーンボンドの条件が決定されましたことをお知らせします。

Hondaグループではカーボンフリー社会の実現に向けて、2030年をめどに四輪車販売の3分の2を、電動化技術を搭載した機種に置き換える目標を掲げており、ホンダファイナンスは、グリーンボンド発行を通じ、資金調達手段の多様化を進めるとともに、この目標の達成に向け、販売会社と協力し Honda 製品の普及に努めております。

本グリーンボンドは、適格性と透明性の確保および投資家への訴求力向上のため、グリーンボンド原則2018（ICMA）および環境省グリーンボンドガイドライン2020年版に則したフレームワークを策定し、株式会社格付投資情報センター（以下、R&I）よりセカンドオピニオンを取得しています。また、環境省の2020年度グリーンボンド発行促進体制整備支援事業の補助金交付対象となっております。

当社は、金融機関として果たすべき社会的使命を自覚し、持続可能な社会の実現に貢献するための取組みを積極的に推進しており、環境分野においてもグリーンボンドの引受けをはじめ、社内の省エネ・省資源施策等を実施しています。

2006年に国連責任投資原則（PRI: Principles for Responsible Investment）が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金使途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESGをテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(ホンダファイナンスグリーンボンドの概要)

発行会社：	株式会社ホンダファイナンス
名称：	第 65 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）
取得格付：	AA（R&I）、A3（Moody's）
年限：	5 年債（2025 年 9 月 19 日償還）
発行額：	300 億円
利率：	0.16%/年
発行日：	2020 年 9 月 10 日
主幹事：	SMBC 日興証券、野村証券、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
資金使途対象プロジェクト	Honda 製品の販売におけるクレジット契約の自動車購入代金の立替払い債権のうち、適格基準を満たす車両の債権に充当 <ul style="list-style-type: none">- グリーンボンドによる調達資金の充当対象は、払込日から起算して過去3 年以内または払込日以降償還日までに取扱った債権 適格基準 <ul style="list-style-type: none">- Hondaの掲げる「2030年をめどに四輪車販売の3分の2を、電動化技術を搭載した機種に置き換える」という目標に資する四輪車 ※但し、WLTCモード ⁽²⁾ において、CO ₂ 排出量原単位がIEA Mobility Model ⁽³⁾ で提示される乗用車の排出量閾値を下回る電動車 ⁽⁴⁾ に限定する

(1) 環境事業に要する資金を調達するために発行する債券。

ホンダファイナンスグリーンボンドは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、第三者評価機関による評価を取得している。

(2) WLTC モード：Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle. 市街地モードや高速道路モードなど、各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な試験法。実用燃費に近い試験方法となる為、JC08 モード⁽⁵⁾燃費に比べ、燃費は同水準又は低くなる傾向がある。

(3) 国際エネルギー機関（IEA）の開発するシミュレーションモデルであり、2度シナリオ（2100年までに世界的な気温上昇を2度未満に保つことを想定したシナリオ）達成に向けた2050年までの乗用車CO₂排出量閾値を提示

(4) 電動車：ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車、バッテリーEV

(5) JC08モード：国土交通省による日本独自の燃費測定法。原動機冷機状態及び原動機暖機状態によりそれぞれ算定した燃費値を加重調和平均により算定。2016年10月から段階的にWLTCモードに切り替え